ＳＴＯＰ！ 転倒災害

～あせらない　急ぐ時ほど　落ち着いて～

令和6年に太田労働基準監督署管内で発生した休業4日以上の労働災害による死傷者数のうち、転倒災害は22.0%を占めています。

転倒による労働災害の危険要因は、すべり、つまづき、踏み外しによるものであります。

関係者の皆様におかれましては、転倒災害防止対策について十分な取り組みをお願いいたします。

1　転倒災害における労働災害発生状況（令和6年）

図1　年別推移

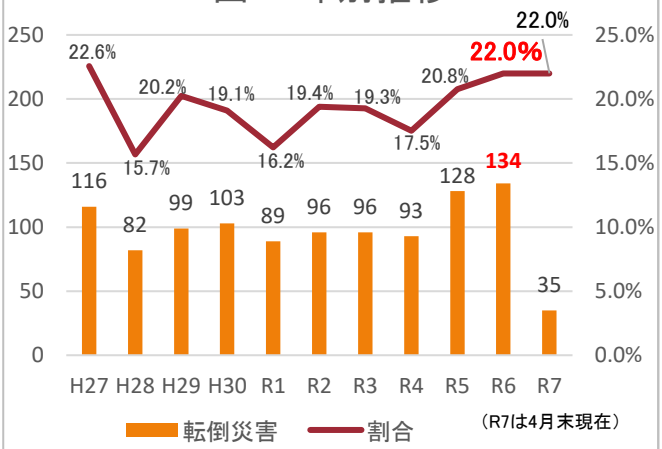


図2　業種別

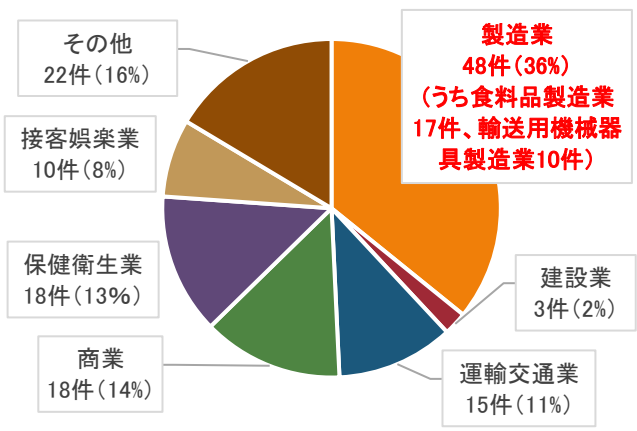


図3　起因物別

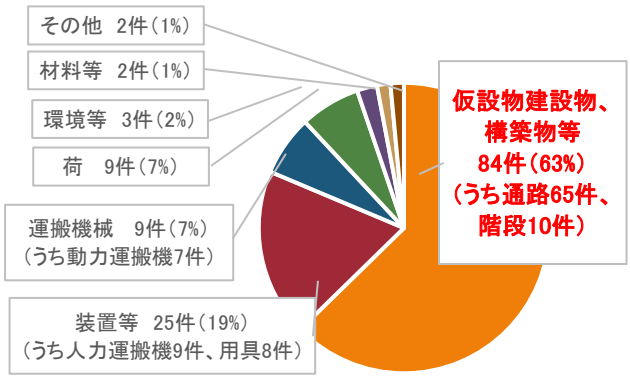
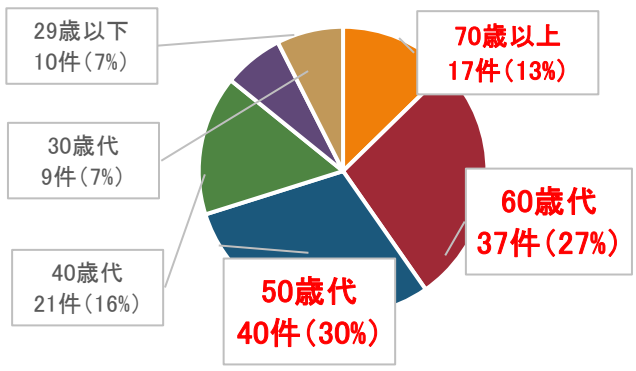


図4　年代別



注1：災害発生件数は、労働者死傷病報告により休業4日以上の労働災害を集計したもの。
注2：災害発生件数は、新型コロナウイルス感染症による労働災害を除く。

太田労働基準監督署

2　転倒災害防止対策

1	作業通路における段差や凹凸、突起物、継ぎ目等の解消
2	4S((整理、整頓、清掃、清潔、)の徹底による床面の水漏れ、油汚れ等のほか台車等の障害物の除去
3	照度の確保、手すりや滑り止めの設置
4	危険個所の表示等の危険の「見える化」の推進
5	転倒災害防止のための安全な歩き方、作業方法の推進
6	作業内容に適した防滑靴やプロテクター等の着用の推進
7	定期的な職場点検、巡視の実施
8	転倒予防体操の励行

3　転倒災害防止のためのチェックシート

転倒の危険をチェックしてみましょう

	チェック項目	☑
1	通路、階段、出口に物を放置していませんか	☐
2	床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか	☐
3	安全に移動できるように十分な明るさ（照度）が確保されていますか	☐
4	転倒を予防するための教育を行っていますか	☐
5	作業靴は、作業現場に合った耐滑性があり、かつちょうど良いサイズのものを選んでいますか	☐
6	ヒヤリハット情報を活用して、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	☐
7	段差のある箇所や滑りやすい場所などに注意を促す標識をつけていますか	☐
8	ポケットに手を入れたまま歩くことを禁止していますか	☐
9	ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていますか	☐

群馬労働局ホームページ「STOP！転倒災害プロジェクト」をチェック！